

GTR女性トッパーリーダー育成 企画

「研究力と多様性： 自然科学研究機構の挑戦」

小泉周氏(自然科学研究機構
特任教授、統括URA)



2019.2.28 (THU) 14:00-16:00

会場：理学南館1Fセミナー室

第1部 14:00-15:00 講演会

男女共同参画をはじめとする研究環境における多様性促進が課題となっている。Natureに掲載された2018年6月の記事「Science benefits from diversity」によれば、男女共同参画をはじめとする多様性の促進は、単なる倫理的な問題だけでなく、実際に組織としての研究力強化に貢献している。一方で、エルゼビア社による報告では、日本の研究環境における多様性は、他の先進国よりも弱く、この点で、日本全体が課題をもっている。多様性の促進には、国際化や男女共同参画が含まれ各大学様々な取り組みがなされているが、大学共同利用機関である自然科学研究機構としても、研究力強化のためにその充実を図っている。女性研究者あるいは女子学生のキャリアパスや活躍促進についても触れつつ、今後の研究環境の多様性促進のために何ができるのか、議論したい。

第2部 15:05-16:00 教員と学生の交流会 「キャリアパスを考える」

言語：日本語

名古屋大学卓越大学院プログラムGTR

問い合わせ：GTR学生支援室

TEL: (052) 789-2976 (内線2976)



GTR

Transformative Chem-Bio Research
Nagoya University